

令和 7 年 9 月 9 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(公益財団法人 廿日市市芸術文化振興事業団)

廿 日 市 市

目

次

公益財団法人 廿日市市芸術文化振興事業団

令和6年度事業報告書	1
令和6年度正味財産増減計算書	5
貸借対照表（令和7年3月31日現在）	8
令和7年度事業計画書	9
令和7年度収支予算書	11

事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 事業の概要

(1) 総括事項

市民の文化活動の普及振興を図るため、各種文化事業を自主的・積極的に展開し、地域文化の振興を図るとともに、優れた芸術文化の提供や文化活動の機会の拡充に努めた。

指定管理者として市民が快適に利用できるよう、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

(2) 処務に関する事項

ア 登記に関する事項

登記年月日	登記事項
R6. 7. 29	評議員、理事、監事、代表理事の変更

イ 議決事項

機関名	開催年月日	件名
理事会	R6. 6. 4	(1) 職務執行状況の報告 (2) 令和5年度事業報告及び収支決算書の承認の件 (3) 評議員候補者選任の件 (4) 理事候補者選任の件 (5) 監事候補者選任の件 (6) 定時評議員会の招集に関する件
評議員会	R6. 6. 26	(1) 議事録署名人の選出の件 (2) 令和5年度事業報告等の内容報告 (3) 令和5年度収支決算書の承認の件 (4) 評議員選任の件 (5) 理事選任の件 (6) 監事選任の件
理事会	R6. 7. 1	(1) 理事長の選定の件 (2) 副理事長の選定の件 (3) 常務理事の選定の件 (4) 令和6年度収支補正予算書(第1号)の承認の件
理事会	R6. 11. 22	(1) 令和7年度事業計画(案)について
理事会	R7. 3. 14	(1) 職務執行状況の報告 (2) 令和7年度事業計画書の承認の件 (3) 令和7年度収支予算書等の承認の件

(3) 業務に関する事項

ア 文化活動の推進

項 目	事 業 内 容
鑑 賞 事 業	<p>市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操の涵養に資するとともに、芸術文化の振興を図った。</p> <p>1 文化ホール 「広島交響楽団第27回定期演奏会」ほか14事業を開催した。 延入場者数 7,407名</p> <p>2 美術ギャラリー 「書家 金澤翔子展 -令和の近作と平成の代表作」ほか3事業を開催した。 延入場者数 13,531名</p>
市民参加・創造事業	<p>市民文化の創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与した。</p> <p>1 文化ホール 「第26回さくらびあ新人コンクール」ほか18事業を開催した。 延入場者数 12,038名</p> <p>2 美術ギャラリー 「第33回廿日市市美術協会展」ほか3事業を開催した。 延入場者数 6,741名</p>
地域文化顕彰事業	<p>特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努めた。</p> <p>1 文化ホール 「説教源氏節人形芝居『眺楽座』」を開催した。 延入場者数 183名</p> <p>2 美術ギャラリー 「作家 吉野誠作品展」、「田谷行平作品展」、「正木卓作品展」をプティ・ギャラリー（市民ホール横通路）で、「絵画三人展」をウォールギャラリー（2階市民ホール）で開催した。</p>
利用促進事業	<p>文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民のニーズの的確な把握に努めた。</p> <p>(1) 情報紙「さくらびあ物語」発行事業 (2) はつかいち文化ホール友の会「さくらびあ倶楽部」会員募集事業 (3) 情報紙「さくらびあ物語」発送サービス (4) アンケート調査の実施 (5) ホームページ等での情報提供 (6) 「FMはつかいち」での情報提供 (7) さくらびあチケット提示割引</p>

<p>マスメディア等 共催事業</p>	<p>報道機関等との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努めた。</p> <p>1 文化ホール 「劇団四季ファミリーミュージカル『ガンバの大冒険』」ほか 21事業を開催した。 延入場者数 10,223名</p>
<p>連携・共催事業</p>	<p>県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会の充実を図った。</p> <p>1 文化ホール 「はつかいち市民オペラ第27回コンサート」ほか6事業を開催した。 延入場者数 4,754名</p> <p>2 美術ギャラリー 「ウッドワン美術館収蔵作品展」ほか6事業を開催した。 延入場者数 8,023名</p>
<p>はつかいち 音楽祭</p>	<p>はつかいちの文化度を高めるとともに、文化ホール「ウッドワンさくらびあ」をアピールした。</p> <p>1 文化ホール（再掲） 「WOODONE PRESENTS 夏川りみ 25th Anniversary Concert Tour」 「青少年の管弦楽合同演奏会」 「映画『BLUE GIANT』」 「さくらびあ新人コンクール入賞者によるコンサート」 「はつかいち平和コンサート 2024」 「さくらびあベストシート」 「関森絵美凱旋公演 EMI フェス ～人類文化祭～」 「百余の弦で奏でる天空の響き」 「奥田晶子 シャンソンの夕べ」 「はつかいちジュニア弦楽合奏団さいき文化ホール公演」 「横山幸雄・コシノヒロコ コン서트&トーク」 「バロック音楽 ー古楽への誘いー」 「ほほえみコンサート特別版 わが母の教え給ひし歌」 「小林愛実ピアノ・リサイタル 2024」</p>

イ 施設の管理運営

廿日市市との指定管理者包括協定等に基づき、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

施設別年間利用者数

事業年度	文化ホール	美術ギャラリー
令和2年度	42,478人	15,022人
令和3年度	56,173人	21,884人
令和4年度	107,327人	32,140人
令和5年度	109,758人	24,607人
令和6年度	114,736人	38,253人

ウ その他の事業

項目	事業内容
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行った。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売した。 プティ・ギャラリーで展示中の作家の小作品を販売した。

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	差 引 増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	30,000	25,068	4,932
基本財産受取利息	30,000	25,068	4,932
特定資産運用益	12,275	9,330	2,945
特定資産受取利息	12,275	9,330	2,945
事業収益	32,471,002	20,639,079	11,831,923
文化ホール事業収益	25,956,142	14,992,244	10,963,898
文化ホール事業収益	25,956,142	14,992,244	10,963,898
美術ギャラリー事業収益	4,938,830	1,096,835	3,841,995
美術ギャラリー事業収益	4,938,830	1,096,835	3,841,995
受託事業収益	1,576,030	4,550,000	△2,973,970
市受託事業収益	976,030	4,100,000	△3,123,970
民間受託事業収益	600,000	450,000	150,000
利用料金収益	22,376,799	18,998,538	3,378,261
文化ホール利用料金収益	22,020,719	18,652,538	3,368,181
文化ホール利用料金収益	22,020,719	18,652,538	3,368,181
美術ギャラリー利用料金収益	356,080	346,000	10,080
美術ギャラリー利用料金収益	356,080	346,000	10,080
管理受託収益	141,263,000	192,489,652	△51,226,652
文化ホール管理受託収益	112,788,000	160,271,508	△47,483,508
文化ホール管理受託収益	112,788,000	160,271,508	△47,483,508
美術ギャラリー管理受託収益	28,475,000	32,218,144	△3,743,144
美術ギャラリー管理受託収益	28,475,000	32,218,144	△3,743,144
受取補助金等	34,988,651	37,686,368	△2,697,717
受取市補助金	31,888,651	32,636,368	△747,717
受取市補助金	31,888,651	32,636,368	△747,717
受取民間助成金	3,100,000	5,050,000	△1,950,000
受取民間助成金	3,100,000	5,050,000	△1,950,000
雑収益	2,706,108	5,411,466	△2,705,358
雑収益	2,706,108	5,411,466	△2,705,358
受取利息	33,853	17,869	15,984
雑収益	2,672,255	5,393,597	△2,721,342
経常収益計	233,847,835	275,259,501	△41,411,666
(2) 経常費用			
事業費	201,321,697	254,932,117	△53,610,420
報酬	360,000	360,000	0

給料手当	42,070,096	40,188,920	1,881,176
法定福利費	7,267,850	7,107,152	160,698
臨時雇賃金	21,090,843	20,830,073	260,770
報償費	10,038,643	10,344,246	△305,603
賞与引当金繰入額	2,337,505	2,520,188	△182,683
交際費	62,000	0	62,000
減価償却費	1,057,650	3,486,345	△2,428,695
旅費交通費	839,506	792,780	46,726
備品購入費	151,800	818,950	△667,150
消耗品費	3,211,275	1,919,902	1,291,373
食糧費	213,959	202,944	11,015
印刷製本費	6,228,857	5,801,712	427,145
光熱水料費	67,823	30,952,596	△30,884,773
修繕費	14,472,590	20,868,595	△6,396,005
通信運搬費	1,955,018	2,010,349	△55,331
支払手数料	2,333,020	2,009,609	323,411
保険料	602,830	700,950	△98,120
広告料	11,445,599	8,243,080	3,202,519
委託費	65,345,397	75,685,182	△10,339,785
使用料及び賃借料	3,245,268	4,709,094	△1,463,826
支払負担金	623,800	4,998,250	△4,374,450
租税公課	6,208,900	6,881,200	△672,300
雑費	91,468	3,500,000	△3,408,532
管理費	31,941,307	32,677,327	△736,020
報酬	3,716,000	3,716,000	0
給料手当	16,426,796	15,347,423	1,079,373
法定福利費	2,829,178	3,399,450	△570,272
臨時雇賃金	951,040	0	951,040
賞与引当金繰入額	1,122,044	970,377	151,667
減価償却費	635,250	1,814,400	△1,179,150
旅費交通費	168,509	96,400	72,109
消耗品費	213,663	52,860	160,803
燃料費	34,510	29,882	4,628
食糧費	2,811	3,404	△593
光熱水料費	0	289,773	△289,773
通信運搬費	23,300	4,200	19,100
支払手数料	52,760	2,100	50,660
保険料	91,090	99,200	△8,110
委託費	2,336,045	4,562,432	△2,226,387
使用料及び賃借料	2,257,061	1,523,676	733,385
支払負担金	178,250	164,750	13,500
租税公課	3,000	1,000	2,000
退職給付費用	900,000	600,000	300,000
経常費用計	233,263,004	287,609,444	△54,346,440

当期経常増減額	584,831	△12,349,943	12,934,774
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	584,831	△12,349,943	12,934,774
一般正味財産期首残高	60,395,741	72,745,684	△12,349,943
一般正味財産期末残高	60,980,572	60,395,741	584,831
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	110,980,572	110,395,741	584,831

貸借対照表

令和7年3月31日現在

科 目	当 年 度 末 円	前 年 度 末 円	差 引 増 減 円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	87,719,692	86,429,789	1,289,903
未収金	2,791,006	12,520,342	△9,729,336
前払金	188,950	94,500	94,450
棚卸資産	362,000	231,137	130,863
流動資産合計	91,061,648	99,275,768	△8,214,120
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	16,812,085	15,912,085	900,000
記念事業基金積立資産	1,995,795	1,994,599	1,196
はつかいち文化ホール開館 30周年記念事業積立資産	2,706,410	1,305,627	1,400,783
はつかいち美術ギャラリー 開館30周年記念事業積立資産	1,500,749	1,500,000	749
特定資産合計	23,015,039	20,712,311	2,302,728
(3) その他固定資産			
リース資産	6,392,100	429,000	5,963,100
その他固定資産合計	6,392,100	429,000	5,963,100
固定資産合計	79,407,139	71,141,311	8,265,828
資産合計	170,468,787	170,417,079	51,708
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	11,339,345	17,505,857	△6,166,512
前受金	12,604,824	12,069,892	534,932
預り金	8,880,312	10,613,939	△1,733,627
賞与引当金	3,459,549	3,490,565	△31,016
リース債務	1,531,200	429,000	1,102,200
流動負債合計	37,815,230	44,109,253	△6,294,023
2 固定負債			
退職給付引当金	16,812,085	15,912,085	900,000
長期リース債務	4,860,900	0	4,860,900
固定負債合計	21,672,985	15,912,085	5,760,900
負債合計	59,488,215	60,021,338	△533,123
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(6,202,954)	(4,800,226)	(1,402,728)
正味財産合計	110,980,572	110,395,741	584,831
負債及び正味財産合計	170,468,787	170,417,079	51,708

事業計画書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団（以下「事業団」という。）は、平成6年に財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団として設立され、市民の文化活動の普及振興を図るため、各種の文化及びスポーツ事業を自主的・積極的に展開し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の創造、市の文化及びスポーツの普及、発展に寄与してきたところである。

平成18年度から平成20年度までの間は、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリー及び廿日市市スポーツセンターの指定管理者として管理運営を行い、平成21年度からは、指定管理期間が満了した廿日市市スポーツセンターを除く、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリー2施設の指定管理者として、引き続き管理運営に当たっている。

また、平成24年度には、広島県知事の認定を受けて公益財団法人に移行し、平成30年度からは、法人名称を改め公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団として新たなスタートを切り、これまで以上に利用者の立場に立った、公益性の高い施設の管理運営と多様な文化・芸術事業の積極的な展開を目指し、市民の文化活動の普及振興に取り組んでいる。

公益法人としての事業団は、市民への適切かつ安定したサービス提供とその向上が使命であり、同時に運営面において、なお一層の効率性や採算性が強く求められるところである。

令和7年度は、第5期指定管理者として2年目を迎え、次の方針に基づき、市民文化の振興を推進する。

◎基本方針（めざす姿）

人と芸術・文化をつなぐ交流拠点

◎基本目標

- ・人と芸術文化をつなぐ拠点づくりの推進
- ・人々に感動をもたらし、心豊かに暮らせる地域づくりの創出
- ・地域とともに歩み、「はつかいち」ならではの事業実施
- ・芸術文化活動による、賑わい創出と市の魅力やイメージアップの推進
- ・施設の管理運営水準を高め、経年化した設備の修繕・整備の推進

(2) 事業内容

ア 文化活動の推進

項 目	事 業 内 容
鑑 賞 事 業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操の涵養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図る。
市民参加・創造事業	市民文化創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与する。
地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努める。
利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民のニーズの的確な把握に努める。
マスメディア等共催事業	報道機関等との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努める。
連携・共催事業	県、市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会を充実させる。
はつかいち音楽祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあをアピールする。

イ 施設の管理運営

項 目	事 業 内 容
文化施設の管理運営	廿日市市との指定管理者包括協定及び年度別協定等に基づき、次の施設の管理運営を行う。 管理施設 ・はつかいち文化ホール ・はつかいち美術ギャラリー

ウ その他の事業

項 目	事 業 内 容
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行う。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズやプティ・ギャラリーで展示中の作家の小作品を来場者に販売する。

収 支 予 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	差 引 増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	75,000	25,000	50,000
基本財産受取利息	75,000	25,000	50,000
特定資産運用益	9,000	9,000	0
特定資産受取利息	9,000	9,000	0
事業収益	55,260,540	32,450,000	22,810,540
文化ホール事業収益	44,193,000	20,920,000	23,273,000
文化ホール事業収益	44,193,000	20,920,000	23,273,000
美術ギャラリー事業収益	3,450,000	11,530,000	△8,080,000
美術ギャラリー事業収益	3,450,000	11,530,000	△8,080,000
受託事業収入	7,617,540	0	7,617,540
市受託事業収入	7,617,540	0	7,617,540
利用料金収益	24,860,000	24,420,000	440,000
文化ホール利用料金収益	24,500,000	24,000,000	500,000
文化ホール利用料金収益	24,500,000	24,000,000	500,000
美術ギャラリー利用料金収益	360,000	420,000	△60,000
美術ギャラリー利用料金収益	360,000	420,000	△60,000
管理受託収益	141,263,000	141,263,000	0
文化ホール管理受託収益	109,688,000	112,788,000	△3,100,000
文化ホール管理受託収益	109,688,000	112,788,000	△3,100,000
美術ギャラリー管理受託収益	31,575,000	28,475,000	3,100,000
美術ギャラリー管理受託収益	31,575,000	28,475,000	3,100,000
受取補助金等	40,247,000	38,821,000	1,426,000
受取市補助金	35,587,000	37,391,000	△1,804,000
受取市補助金	35,587,000	37,391,000	△1,804,000
受取民間助成金	4,660,000	1,430,000	3,230,000
受取民間助成金	4,660,000	1,430,000	3,230,000
雑収益	3,897,100	4,643,000	△745,900
雑収益	3,897,100	4,643,000	△745,900
受取利息	63,000	48,000	15,000
雑収益	3,834,100	4,595,000	△760,900
経常収益計	265,611,640	241,631,000	23,980,640
(2) 経常費用			
事業費	233,363,929	204,204,420	29,159,509
報酬	360,000	360,000	0
給料手当	43,111,294	44,159,943	△1,048,649
法定福利費	7,051,131	7,238,499	△187,368
臨時雇賃金	21,936,185	18,867,030	3,069,155
交際費	65,000	0	65,000
報償費	12,024,000	9,988,080	2,035,920
賞与引当金繰入額	3,439,595	3,416,595	23,000
減価償却費	840,000	1,258,042	△418,042
旅費交通費	1,871,140	961,000	910,140
備品購入費	400,000	0	400,000
消耗品費	3,675,769	2,907,828	767,941
食糧費	601,000	432,000	169,000
印刷製本費	9,008,500	7,879,580	1,128,920
光熱水料費	23,224	0	23,224
修繕費	13,300,000	13,300,000	0

通信運搬費	4,456,000	3,238,005	1,217,995
支払手数料	2,684,240	2,351,240	333,000
保険料	650,000	610,000	40,000
広告料	13,937,800	12,376,800	1,561,000
委託費	78,095,418	61,903,795	16,191,623
使用料及び賃借料	5,814,237	3,136,987	2,677,250
支払負担金	565,400	806,000	△240,600
租税公課	9,453,996	9,012,996	441,000
管理費	35,695,000	37,434,000	△1,739,000
報酬	3,408,000	3,779,000	△371,000
給料手当	17,483,000	17,394,000	89,000
法定福利費	3,455,000	3,417,000	38,000
臨時雇賃金	1,148,000	1,092,000	56,000
交際費	20,000	20,000	0
賞与引当金繰入額	1,498,000	1,450,000	48,000
減価償却費	693,000	1,815,000	△1,122,000
旅費交通費	375,000	240,000	135,000
消耗品費	400,000	330,000	70,000
燃料費	87,000	87,000	0
食糧費	10,000	10,000	0
通信運搬費	30,000	26,000	4,000
支払手数料	305,000	5,000	300,000
保険料	165,000	165,000	0
委託費	2,732,000	4,554,000	△1,822,000
使用料及び賃借料	2,319,000	1,809,000	510,000
支払負担金	365,000	268,000	97,000
租税公課	2,000	73,000	△71,000
退職給付費用	1,200,000	900,000	300,000
経常費用計	269,058,929	241,638,420	27,420,509
当期経常増減額	△3,447,289	△7,420	△3,439,869
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△3,447,289	△7,420	△3,439,869
一般正味財産期首残高	60,395,741	55,473,825	4,921,916
一般正味財産期末残高	56,948,452	55,466,405	1,482,047
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	106,948,452	105,466,405	1,482,047